

令和2年度への政策提言を提出

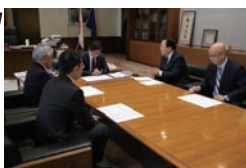
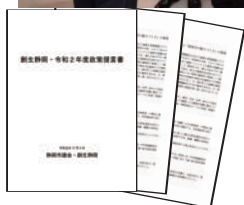


12月4日（水）創生静岡は田辺市長へ来年度へ向けた政策提言を提出しました。提言項目は多岐にわたり、20件の重点項目を含めた179項目を部局ごとに記載し、市民の生活福祉向上と市政発展の為、市当局が趣旨を尊重することを求めています。

【政策提言書 重点項目の一部】

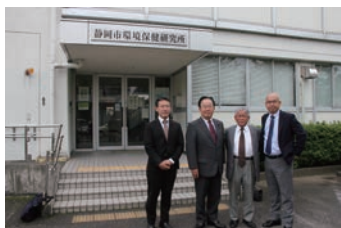
- ◎市長部局においては、市民との会話を重視し、市民の意見や意向を総合的に判断し議案への反映につとめるよう要望する。
- ◎清水駅東口周辺の開発はサッカースタジアム構想を中心に検討を進めること。
- ◎海洋文化拠点施設については財政面や運営手法等、課題については早急に対応し、大規模改修など将来的に必要な経費についても明らかにすること。
- ◎大井川流域市町と連携し、リニア建設に伴う水量減対策に取り組むこと。

政策提言書の全文をご要望の場合は会派までお問い合わせください。



会派視察報告

【市内視察】



静岡市環境保健研究所

築55年が経過し老朽化が進むとともに手狭になった施設。生活衛生に資する目的に鑑み、今後さらに重要度が増してきます。早急に移転新築方針を決定し、その対応に取り組むことが求められます。



「みほしるべ」

本年4月、三保に完成した文化創造センター「みほしるべ」。観光ビジターセンターの役割だけでなく、松原の保全活動や芸術文化の発信拠点として活用がされています。



静岡市立清水病院

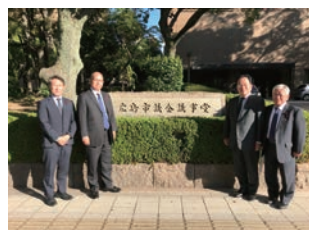
静岡市立清水病院は清水区の医療を担う病院として、また2次救急を受け入れる拠点病院として市民の生命を守っています。また、高齢化が進む社会で、できるだけ自宅で生活してもらうためリハビリにも重点を置いています。

【市外視察】



岡山市中央卸売市場

取扱金額や品目数の減少に、どのように対応していくかが全国の卸売市場の共通課題です。この市場は岡山ならではの製品の取り扱いや一般市民への開放等積極的に改革されていました。



広島市道路交通局

広島市では交通政策について伺わせていただきました。静岡と同様に広大な中山間地を有し地域間の公共交通が課題となっています。オンデマンドバスや乗合タクシーなど、継続的に維持できるように事業化を進めており、参考になります。



下関市鳥獣対策室

下関市ジビエセンター事業について学ばせていただきました。この事業は鳥獣対策の一環で駆除したシカやイノシシをジビエとして有効活用することにより被害を軽減すると共に、地域振興にも役立てることを目的としています。

11月議会補正予算

令和元年度11月補正予算 32億2,372万円（一般会計 32億412万円）

「災害復旧対策」、「教育環境の充実」の2つをキーワードに予算を編成

主な内容は、台風19号により被害を受けた施設の「災害復旧対策」に約2億6千万円、小中学校校舎のトイレリフレッシュを行う「教育環境の充実」に約4億2千万円を計上。企業会計の補正予算規模は約2千万円。水道事業会計において、台風19号により被害を受けた施設の「災害復旧対策」に約2千万円を計上。



被災した状況を視察



トイレリフレッシュ前と後